

健康維持対応 LSミックスミネラル

ミネラル摂取の現状

飽食の時代でも不足しがちなミネラル

とかくミネラル不足と言われる現代人。ミネラルの過不足は、体調に影響を及ぼすと言われています。

ミネラルは五大栄養素のひとつで健康に不可欠な栄養素にも関わらず、体内で作ることができないため、絶えず食べ物から摂取する必要があります。ミネラルの不足はさまざまな機能の障害を招き、骨粗しょう症や貧血、筋力の低下、味覚障害などの疾患を引き起こすことがあります。



特徴

2020栄養素等表示基準値(18歳以上)に合わせ配合

LSミックスミネラルは2020栄養素等表示基準値(18歳以上)に合わせ配合しています。日本人の食事摂取基準は年齢別で摂取推奨量が異なります。栄養素等表示基準値は18歳以上が同一量なので幅広い世代へ向けた商品設計が可能です。

栄養素等表示基準値って何?

国民の健康の維持増進を図るために示されている18歳以上の栄養成分の摂取量の基準を、性及び年齢階級ごとの人口により加重平均した基準値であり、食品を購入する際の目安となる値です。

栄養成分	栄養素等表示基準値
亜鉛	8.8mg
銅	0.9mg
セレン	28μg
マンガン	3.8mg
モリブデン	25μg
クロム	10μg

(18歳以上 基準熱量2,200kcal) 内閣府令食品表示基準 別表 第14

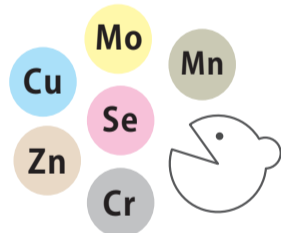
小ロット対応

1kgの小ロット対応です。個別にミネラルを購入するよりも在庫・製造管理が容易になります。

機能性素材

LSミックスミネラルとは

各種ミネラルを酵母を使って特別な培地で培養することで得られる有機化したミネラルをプレミックスした原料です。食品添加物ではなく、食品として表示できます。またペットフード・サプリにもご使用いただけます。



栄養機能食品としての利用

栄養機能食品は、1日に必要な栄養成分(ビタミン、ミネラルなど)が不足しがちな場合、その補給のために利用できる食品です。国による個別の審査を受ける必要はなく、既に科学的根拠が確認された栄養成分を一定の基準量含んでいれば、栄養成分の機能を表示することができることとなっています。

栄養成分	上限値・下限値	栄養成分の機能	摂取をする上での注意事項
亜鉛	15mg 2.64mg	●味覚を正常に保つ。 ●皮膚や粘膜の健康維持を助ける。●たんぱく質・核酸の代謝に関与して、健康の維持に役立つ。	本品は、多量摂取により疾病が治癒したり、より健康が増進するものではありません。亜鉛の摂り過ぎは、銅の吸収を阻害するおそれがありますので、過剰摂取にならないよう注意してください。一日の摂取目安量を守ってください。乳幼児・小児は本品の摂取を避けてください。
銅	6.0 mg 0.27 mg	●赤血球の形成を助ける。●多くの体内酵素の正常な働きと骨の形成を助ける。	本品は、多量摂取により疾病が治癒したり、より健康が増進するものではありません。一日の摂取目安量を守ってください。乳幼児・小児は本品の摂取を避けてください。

消費者庁「知ってますか?」栄養機能食品より

対応素材の可能性

LSミックスミネラルZCS

1日255mg摂取することで以下の栄養成分(栄養素等表示基準値(2020)18歳以上)が摂れるようにバランス良く配合しております。

亜鉛(Zn) 8.8mg

- たんぱく質や核酸の合成
- 味覚を正常に保つ

〈牡蠣〉



銅(Cu) 0.9mg

- 過酸化脂質の生成を抑える酵素の成分
- 鉄の吸収を助ける

〈ごま〉



セレン(Se) 28μg

- 過酸化脂質の生成を抑える酵素の成分

〈鰹節〉



LSミックスミネラルMMC

1日85mg摂取することで以下の栄養成分(栄養素等表示基準値(2020)18歳以上)が摂れるようにバランス良く配合しております。

マンガン(Mn) 3.8mg

- 糖質、脂質、たんぱく質の代謝・過酸化脂質の生成を抑える酵素の成分

〈緑茶〉



モリブデン(Mo) 25μg

- 尿酸の生成に関係する

〈大豆〉



クロム(Cr) 10μg

- インスリンの働きを高め、糖質の代謝を正常化

〈青のり〉



剤型提案

錠剤・ハードカプセル・ソフトカプセル・顆粒

出典:国立健康・栄養研究所

上記データの 複写・転用は厳禁